

第 58 回 鶏産肉能力経済検定成績
第 58 回 鶏産肉能力経済検定成績

大西美弥・井上英幸

The 58th results of a meat productive test for fowls

Miya ONISHI, Hideyuki INOUE

県内における肉用種鶏の改良を促進するとともに、肉用コマーシャル鶏の能力向上を図るため香川県鶏産肉能力経済検定規則に基づき、県内の主な種鶏場、孵化場から申請のあった肉用鶏について産肉能力経済検定を実施した。

材料と方法

1) 検定鶏種及び出品者

区	品種	鶏種	出品者	住所
1	専用種	チャンキー	協和孵卵場 三谷 信夫	三豊市高瀬町佐股
2	〃	コ ッ プ	〃 三好保男	〃
3	〃	チャンキー	松尾孵卵場 鈴木公大	三豊市三野町大見
4	〃	コ ッ プ	〃 横川 栄	〃
5	銘柄鶏	ニューハン	〃 松尾春芳	〃
6	〃	シェーパー	〃 松尾秀隆	〃
7	〃	M1 (6 TG)	森 孵卵場 森 嘉澄	観音寺市大野原町
8	〃	M2 (9 TG)	〃 森 英雄	〃
9	〃	M3	〃 森 泰三	〃
10	〃	はやま 9 5	〃 岡田南海雄	〃
11	〃	讃岐コーチン	* 香川県畜産試験場	参考出品

2) 種 卵

種卵は、検定鶏種毎に選定入卵し、孵化した雛は、鶏種毎に雄 30 羽、雌 30 羽の合計 60 羽を一区とした。

第 58 回 鶏産肉能力経済検定成績

3) 検定期間と場所

期 日	場 所
平成 20 年 7 月 29 日 (火) 入 卵	香川県畜産試験場
同 年 8 月 20 日 (水) 孵化、検定開始	
同 年 10 月 10 日 (金) ブロイラー専用種 検定終了 (52 日間)	
同 年 11 月 11 日 (火) 銘柄鶏 検定終了 (84 日間)	

4) 飼育管理

(1) 飼育方法

餌付け～21日齢：電熱バタリー育雛機（雌雄混飼）

22日齢～終了日：平飼い飼育（飼育密度 3.3 m²当り 30 羽・雌雄別飼）

(2) 給与飼料と給与方法

飼料は、表 1 の市販配合飼料を不断給与し、給水は自動給水とした。

表 1. 給与飼料及び成分

区 分	粗蛋白質	代謝エネルギー	形 状	給与日齢
ブロイラー 肥育前期用	22%以上	3,100kcal 以上	クランプル	1～21 日齢
ブロイラー 肥育後期用	18%以上	3,200kcal 以上	マッシュ	22～45 日齢（専用種） 22～77 日齢（銘柄鶏）
ブロイラー 肥育休業用	18%以上	3,200kcal 以上	マッシュ	46～52 日齢（専用種） 78～84 日齢（銘柄鶏）

(3) 衛生管理

①マレック病ワクチン	孵化時生ワクチン（HVT+CVI 株）	頸部皮下注射
②鶏痘ワクチン	孵化時穿刺用ワクチン（#946 株）	穿刺
③ニューカッスル病ワクチン	孵化時生ワクチン（B1 株）	点眼
	20 日齢生ワクチン（B1 株）	飲水
④鶏伝染性気管支炎ワクチン	孵化時 生ワクチン（ON 株）	点眼
	20 日齢生ワクチン（H120 株）	飲水
⑤伝染性ファブリキウス嚢病	14 日齢生ワクチン	飲水

成 績

1) 発育体重

- ・ブロイラー専用種の検定終了時(52日齢)の発育体重の平均は、3,037gであった。
雄雌全体の発育体重は、2区が良く、3,286gであった。
雄における発育体重は、2区が良く、3,621gであった。
雌における発育体重は、2区が良く、2,951gであった。

第 58 回 鶏産肉能力経済検定成績

- ・ 銘柄鶏の検定終了時(84 日齢)の発育体重の平均は、3,650g であった。
雄雌全体の発育体重は、8 区が良く、4,452 g であった。
雄における発育体重は、8 区が良く、4,890 g であった。
雌における発育体重は、8 区が良く、4,013 g であった。

表 2. ブロイラー専用種の発育体重

区分	性	餌付時	7日齢	21日齢	35日齢	49日齢	52日齢
1区	♂	42.9	138	743	1,759	2,970	3,228
	♀	41.5	134	703	1,653	2,637	2,800
	平均	42.2	136	723	1,706	2,804	3,014
2区	♂	44.9	145	787	1,987	3,306	3,621
	♀	42.9	135	715	1,707	2,771	2,951
	平均	43.9	140	751	1,847	3,038	3,286
3区	♂	43.2	143	743	1,710	2,850	3,055
	♀	45.0	148	718	1,552	2,440	2,622
	平均	44.1	146	730	1,631	2,645	2,838
4区	♂	44.4	152	714	1,784	2,959	3,182
	♀	44.3	153	702	1,670	2,701	2,838
	平均	44.4	153	708	1,727	2,830	3,010
平均	♂	43.9	145	747	1,810	3,021	3,271
	♀	43.4	142	709	1,645	2,637	2,803
	平均	43.6	143	728	1,728	2,829	3,037

表 3. 銘柄鶏の発育体重

区分	性	餌付時	7日齢	21日齢	35日齢	49日齢	64日齢	84日齢
5区	♂	42.7	111	537	1,171	1,869	2,541	3,614
	♀	41.3	101	478	1,009	1,561	2,062	2,894
	平均	42.0	106	507	1,090	1,715	2,301	3,254
6区	♂	42.0	119	607	1,332	2,143	2,817	3,973
	♀	42.2	120	595	1,224	1,845	2,431	3,296
	平均	42.1	119	601	1,278	1,994	2,624	3,634
7区	♂	43.5	124	671	1,518	2,346	3,228	4,570
	♀	43.7	124	627	1,360	2,100	2,737	3,753
	平均	43.6	124	649	1,439	2,223	2,983	4,162
8区	♂	41.9	129	684	1,635	2,704	3,765	4,890
	♀	40.9	125	649	1,455	2,296	3,040	4,013
	平均	41.4	127	667	1,545	2,500	3,402	4,452
9区	♂	42.2	115	561	1,235	1,924	2,590	3,647
	♀	41.7	114	525	1,092	1,681	2,314	3,187
	平均	42.0	114	543	1,164	1,803	2,452	3,417
10区	♂	42.5	120	583	1,337	2,150	2,957	3,986
	♀	42.5	123	558	1,145	1,798	2,398	3,262
	平均	42.5	122	571	1,241	1,974	2,677	3,624
11区	♂	44.1	110	493	1,120	1,738	2,425	3,535
	♀	44.1	105	427	931	1,395	1,835	2,483
	平均	44.1	107	460	1,025	1,567	2,130	3,009
平均	♂	42.7	118	591	1,335	2,125	2,903	4,031
	♀	42.3	116	551	1,174	1,811	2,403	3,270
	平均	42.5	117	571	1,254	1,968	2,653	3,650

2) 飼料要求率

- ・ ブロイラー専用種の検定終了時(52 日齢)の飼料要求率の平均は 1.80 であった。
雄雌全体の飼料要求率は 1.78 から 1.82 の範囲で、1,2 区が最も良かった。
雄の飼料要求率は、1.71 から 1.78 の範囲で 2 区が最も良かった。
雌の飼料要求率は、1.82 から 1.89 の範囲で 1 区が最も良かった。

第 58 回 鶏産肉能力経済検定成績

- ・ 銘柄鶏の検定終了時(84 日齢)の飼料要求率の平均は 2.82 であった。
雄雌全体の飼料要求率は 2.50 から 3.13 の範囲で、7 区が最も良かった。
雄の飼料要求率は、2.36 から 2.80 の範囲で 7, 8 区が最も良かった。
雌の飼料要求率は、2.63 から 3.47 の範囲で 7 区が最も良かった。

3) 育成率

- ・ ブロイラー専用種の育成率の平均は、96.7%であった。
雄雌全体の育成率は、95.0%から 98.4%の範囲で、1 区が最も良かった。
雄の育成率は、93.3%から 100.0%の範囲で 1 区が最も良かった。
雌の育成率は、96.7%から 100.0%の範囲で 2 区が最も良かった。
- ・ 銘柄鶏の育成率の平均は、94.8%であった。
雄雌全体の育成率は、91.7%から 96.7%の範囲で、6, 7, 8 区が最も良かった。
雄の育成率は、90.0%から 96.7%の範囲で 6, 8, 9, 10 区が最も良かった。
雌の育成率は、90.0%から 100.0%の範囲で 7 区が最も良かった。

表4. ブロイラー専用種の飼料要求率と育成率

区分	性	飼料要求率		育成率	備考
		49日齢時	52日齢時	52日齢時	
1区	♂	1.67	1.73	100.0	50日齢左脚骨折
	♀	1.74	1.82	96.7	
	平均	1.71	1.78	98.4	
2区	♂	1.68	1.71	93.3	36日齢真菌症
	♀	1.76	1.85	100.0	
	平均	1.72	1.78	96.7	
3区	♂	1.71	1.78	96.7	36日齢ブドウ球菌症 28日齢コクシ、大腸菌症
	♀	1.77	1.85	96.7	
	平均	1.74	1.81	96.7	
4区	♂	1.69	1.76	93.3	36日齢原因不明、50日齢原因不明 32日齢原因不明
	♀	1.77	1.89	96.7	
	平均	1.73	1.82	95.0	
平均	♂	1.69	1.75	95.8	
	♀	1.76	1.85	97.5	
	平均	1.72	1.80	96.7	

第 58 回 鶏産肉能力経済検定成績

表5. 銘柄鶏の飼料要求率と育成率

区分	性	飼料要求率		備 考
		84日齢時	育成率	
5区	♂	2.79	90.0	24日齢原因不明、60日齢野生動物被害 1羽鑑別違い、77日齢脚弱
	♀	3.22	93.3	
	平均	3.00	91.7	
6区	♂	2.71	96.7	36日齢真菌症 34日齢原因不明
	♀	3.07	96.7	
	平均	2.89	96.7	
7区	♂	2.36	93.3	23日齢真菌症、77日齢脚弱
	♀	2.63	100.0	
	平均	2.50	96.7	
8区	♂	2.36	96.7	36日齢コクシウム症 36日齢コクシウム症・真菌症
	♀	2.74	96.7	
	平均	2.55	96.7	
9区	♂	2.74	96.7	84日齢原因不明 36日齢外傷、57日齢マレック病
	♀	2.99	90.0	
	平均	2.87	93.4	
10区	♂	2.63	96.7	84日齢原因不明 59日齢マレック病、84日齢原因不明
	♀	2.98	93.3	
	平均	2.81	95.0	
11区	♂	2.80	93.3	73日齢原因不明 76～80日齢尻つき
	♀	3.47	93.3	
	平均	3.13	93.3	
平均	♂	2.63	94.8	
	♀	3.01	94.8	
	平均	2.82	94.8	

4) プロダクションスコア

プロダクションスコア (PS) は、 $(PS = \{(出荷体重(kg) \times 育成率(\%)) / (出荷日齢 \times 飼料要求率)\} \times 100)$ で計算した。

- ・ブロイラー専用種の PS の平均は 314.4 であった。
区別の PS は、291.6 から 343.3 の範囲で 2 区が最も良かった。
- ・銘柄鶏の PS の平均は 148.7 であった。
区別の PS は、106.8 から 201.0 の範囲で 8 区が最も良かった (表 6)。

表6. プロダクションスコア

区分	出荷体重 (kg)	出荷日齢 (日)	育成率 (%)	飼料要求率	PS
1区	3.014	52	98.4	1.78	320.4
2区	3.286	52	96.7	1.78	343.3
3区	2.838	52	96.7	1.81	291.6
4区	3.010	52	95.0	1.82	302.1
ブロイラー専用種平均	3.037	52	96.7	1.80	314.4
5区	3.254	84	91.7	3.00	118.4
6区	3.634	84	96.7	2.89	144.8
7区	4.162	84	96.7	2.50	191.7
8区	4.452	84	96.7	2.55	201.0
9区	3.417	84	93.4	2.87	132.4
10区	3.624	84	95.0	2.81	145.9
11区	3.009	84	93.3	3.13	106.8
銘柄鶏平均	3.650	84	94.8	2.82	148.7

第 58 回 鶏産肉能力経済検定成績

5) 経済性

- ・飼料費の高騰の影響により、例年に比べ収益性は悪化した。
- ・ブロイラー専用種では、1羽当りの収益指数は、41.2 から 62.6 で、平均収益指数は 53.2 であった。区別では、2区が最もよく、62.6 であった。
- ・銘柄鶏では、1羽当りの収益指数は-124.4 から 73.4 で、平均収益指数は-39.8 であった。区別では、7区が最もよく、73.4 であった (表7)。

表7. 粗収益

区分	販売羽数 (羽)	販売重量 (g)	販売価格 (円)	飼料費 (円)	差引き (円)	収益指数
1区	59	177,612	30,194	26,596	3,598	60.0
2区	58	189,918	32,286	28,532	3,754	62.6
3区	58	164,633	27,988	25,055	2,933	48.9
4区	57	171,398	29,138	26,664	2,474	41.2
ブロイラー 専用種平均	58	175,890	29,901	26,712	3,190	53.2
5区	55	181,504	39,931	45,015	-5,084	-84.7
6区	58	210,801	46,376	49,583	-3,207	-53.4
7区	58	245,150	53,933	49,530	4,403	73.4
8区	58	258,187	56,801	54,269	2,532	42.2
9区	56	191,812	42,199	46,964	-4,765	-79.4
10区	57	206,930	45,525	48,647	-3,122	-52.0
11区	56	168,504	37,071	44,534	-7,463	-124.4
銘柄鶏平均	57	208,984	45,976	48,363	-2,387	-39.8

- 注) 1. 収益指数：(販売価格－飼料費) ÷ 検定開始羽数
 2. 販売価格 生体 1kg ブロイラー専用種 170 円 銘柄鶏 220 円
 3. 飼料価格 前期用 87.7 円/kg、後期用 80.85 円/kg、休薬用 79.3 円/kg
 4. 表内の販売価格、飼料費は消費税を含む。

6) と体調査

表8. ブロイラー専用種の正肉歩留 (56日齢時)

区分	性	正肉歩留 (%)				腹腔内脂肪率
		もも	むね	ささみ	計	
1区	♂	19.9	17.5	3.6	41.1	1.9
	♀	18.9	19.1	4.1	42.2	2.3
	平均	19.4	18.3	3.9	41.6	2.1
2区	♂	19.2	18.0	3.9	41.1	2.3
	♀	19.3	19.5	4.2	42.9	3.0
	平均	19.3	18.7	4.0	42.0	2.7
3区	♂	19.4	17.8	3.9	41.1	2.0
	♀	18.6	17.3	3.7	39.7	2.8
	平均	19.0	17.6	3.8	40.4	2.4
4区	♂	19.4	18.4	3.7	41.7	2.1
	♀	19.1	19.0	4.0	42.2	2.3
	平均	19.2	18.7	3.9	41.9	2.2
ブロイラー専 用種平均	♂	19.5	17.9	3.8	41.2	2.1
	♀	19.0	18.7	4.0	41.7	2.6
	平均	19.2	18.3	3.9	41.5	2.4

第 58 回 鶏産肉能力経済検定成績

表 9. 銘柄鶏の正肉歩留 (85日齢時)

区分	性	正肉歩留 (%)				腹腔内脂肪率
		もも	むね	ささみ	計	
5区	♂	20.0	13.4	3.2	36.6	3.1
	♀	19.6	15.3	3.4	38.3	4.4
	平均	19.8	14.4	3.3	37.5	3.8
6区	♂	19.0	14.8	3.4	37.2	3.3
	♀	20.1	16.6	3.8	40.5	4.8
	平均	19.6	15.7	3.6	38.9	4.1
7区	♂	20.7	17.0	3.9	41.6	3.7
	♀	20.1	17.4	4.2	41.7	4.9
	平均	20.4	17.2	4.1	41.7	4.3
8区	♂	18.3	19.0	4.1	41.4	2.4
	♀	18.5	18.3	4.4	41.2	4.9
	平均	18.4	18.7	4.3	41.3	3.7
9区	♂	20.1	12.9	2.9	35.9	2.9
	♀	19.7	13.9	3.0	36.6	5.6
	平均	19.9	13.4	3.0	36.3	4.3
10区	♂	21.0	15.0	3.7	39.7	3.4
	♀	19.7	14.4	3.5	37.6	4.7
	平均	20.4	14.7	3.6	38.7	4.1
11区	♂	19.8	12.5	3.0	35.3	2.6
	♀	18.9	12.1	2.7	33.7	4.5
	平均	19.4	12.3	2.9	34.5	3.6
銘柄鶏平均	♂	19.8	14.9	3.5	38.2	3.1
	♀	19.5	15.4	3.6	38.5	4.8
	平均	19.7	15.2	3.5	38.4	3.9

参考 孵化成績

区分	入卵個数	平均卵重 (g)	受精個数	受精率 (%)	対受精卵 (%)		発生羽数	発生率 (%)	
					中止率	死ごもり率		対入卵	対受精卵
1区	120	63.20	109	90.8	0.0	3.7	105	87.5	96.3
2区	120	64.60	112	93.3	0.9	9.8	100	83.3	90.1
3区	100	65.50	90	90.0	6.7	5.6	79	79.0	94.1
4区	100	66.90	85	85.0	4.7	1.2	80	80.0	98.8
5区	100	63.10	95	95.0	0.0	6.3	89	89.0	93.7
6区	98	62.60	96	98.0	2.1	9.4	85	86.7	90.4
7区	119	63.60	115	96.6	3.5	8.7	101	84.9	91.0
8区	118	61.80	106	89.8	0.9	10.4	94	79.7	89.5
9区	117	60.60	113	96.6	10.6	8.8	91	77.8	90.1
10区	119	62.80	115	96.6	3.5	13.9	95	79.8	85.6
11区	227	64.00	86	37.9	12.3	8.1	68	30.0	90.7
計又は平均	1338	63.52	1122	84.3	4.1	7.8	987	78.0	91.8